

The LRQA logo is displayed within a teal square frame in the upper left corner of the image. The letters 'LRQA' are white, with a teal checkmark integrated into the letter 'A'.

LRQA

ISO 45001: 不適合トップ5

**45001 審査に向けた  
準備を支援します。**



職場におけるインシデントの数を減らすには、安全衛生上のリスクの管理が極めて重要です。健康障害や事故から防護具の損傷まで、世界中の企業が多く安全衛生上の課題に直面しています。ISO 45001:2018は、従業員の安全を向上させ、職場におけるリスクを低減し、より優れた、より安全な労働環境を創出するための国際安全衛生規格です。この規格は、あらゆる事象を考慮に入れるとともに、そうしたインシデントと不適合に対処するために適切な措置を講じることを求めています。

不適合、または規格のうち特定の基準の不遵守は、品質管理、製造から人員関連の手続きまで、組織業務のあらゆるレベルで起こる可能性があります。そうした不適合に対処しない限り、組織は認証を達成することができません。

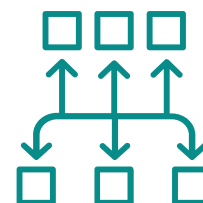
ISO 45001審査に備える組織への参考として、LRQAの安全衛生担当Olivier Faurouxは、2018年の発行以降ISO 45001審査中に当社審査員が特定した不適合トップ5を明らかにしています。





## 不適合トップ5

### 第8.1節 運用の計画と管理



### 第6.1節 リスクと機会への 取り組み



### 第9.1節 監視、測定、分析、 パフォーマンス評価



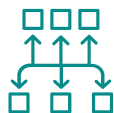
### 第8.2節 緊急事態への準備と対応



### 第5.4節 労働者の協議と参加



## 1. 第8.1節 運用の計画と管理



労働安全衛生 (Occupational Health and Safety, OH&S) に関連した運用上のリスク管理は、組織にとって簡単な務めではありません。リスクはあらゆるところに存在し、どれほど小さなインシデントでも、組織に大混乱をもたらすことがあります。そのため組織には運用プロセスを計画・実施・管理することが求められます。

一部の組織では、OH&Sを強化して危険を除去し、リスクレベルを低減するための保守およびトレーニングプログラムを実施しています。しかしこうしたプログラムを導入している場合でも、従業員がその手順と導入理由を十分に理解しているように組織が徹底する必要があります。

従業員による手順とプロセスの明確な理解を徹底する上で、組織は相互観察の力を借りることができるでしょう。これは従業員が互いに学ぶことを可能にする効果的な手法で、ベストプラクティスの共有を支援することが狙いです。

## 2. 第6.1節 リスクと機会への 取り組み



組織は、OH&Sに対するあらゆる潜在的なリスクと危険を考慮すると同時に、パフォーマンスを改善できる機会にも注目する必要があります。

そうした機会では、規格の要件を満たせるように次の点が考慮される必要があります：

- 危険の除去
- 危険性の低いプロセスへの置換
- トレーニングを含む工学的および運営上の対策の利用
- 適切な個人用防護具の利用によるリスクの緩和

組織は審査の際に、対策の階層構造が適切に考慮されていることを示す必要もあります。

組織はリスクレジスターを用意する必要があります。これにはリスクの特定と対処に必要なプロセスと措置に関する情報を、書面にしたものです。組織はリスクレジスターを更新し、機会を文書化する必要があります。こうして、機会も考慮されたことが審査員に明確に示されます。

### 3. 第9.1節 監視、測定、分析、 パフォーマンス評価



評価は、継続的改善を徹底する上で欠かせない役割を果たします。そのため組織は、定期的にOH&Sパフォーマンスの監視と測定を行うための体系的なアプローチを採用する必要があります。

組織は、監視・測定・分析およびパフォーマンス評価の適切な手法を選択して、有効な結果が得られるようにし、監視と測定を実施するタイミング、そして監視と測定の結果を分析・評価・周知するタイミングを決定する必要があります。

組織のパフォーマンスは事故発生率だけで決定されるべきではありません。インシデントの損失時間や健康障害の監視など、組織がOH&Sパフォーマンスを判断するのに役立つ、考慮すべき複数の要素があります。

OH&Sマネジメントシステムについてより適切なインサイトを得られるように、組織はリスクレジスターをレビューしてKPIを導入し、重大なリスクに関するパフォーマンスを監視できます。

### 4. 第8.2節 緊急事態への 準備と対応



組織には、予期せぬ事態に備えるとともに、そうした事態に迅速に対応して従業員の安全衛生に対する悪影響を最小限に抑えられることが求められます。

ほとんどの組織は既に緊急事態への準備と対応を計画しています。明確な指示が十分に周知され、従業員はトレーニングを受け、ほとんどすべての場所に緊急事態向けの標識が掲げられています。現在各組織が苦労しているのは緊急事態のテストです。

緊急事態のテストを行う場合、組織は以下を考慮する必要があります：

- ・ 火災報知機を作動させる方法
- ・ すべての電源を切る方法（建物に天然ガスが供給されている場合、メイン弁の場所とアクセスの可否を従業員に周知徹底すること）
- ・ すべてのシナリオが定期的にテストされていることを確認する

緊急事態テストは、あらゆる問題と措置を含めて文書化し、組織のシナリオ管理能力を向上させる必要があります。

緊急対応に参加する利害関係者がいる場合はトレーニングを行い、こうした取り決めを知ってもらう必要があります。

### 5. 第5.4節 労働者の協議と 参加



このコンセプトはISO 45001に新たに加えられたものです。トップマネジメントと従業員の社会的対話に対処してこれを補強するとともに、OH&Sマネジメントシステムへの労働者の関与を拡大することで、システムの有効性を高めることを目的としています。

この節では、OH&Sマネジメントシステムの利用と業務関連活動のあらゆる面における労働者（存在する場合には労働者代表）の参加と協議の徹底が、組織に求められています。

労働者の協議と参加を可能にするために必要な時間やトレーニング、リソースの提供に関する要件も定められています。労働者の協議と参加を可能にするために、分かりやすく適切な情報の提供も求められます。

多くの組織では既に、定期的な労働者代表会議を実施しています。この基準を確実に満たせるように、この節に記されたすべてのトピックが会議で取り上げられる必要があります。そのためには議題一覧を作成し、すべてのトピックを列挙して抜け落ちないようにします。



**こうした不適合トップ5は、2018年にLRQAの審査員  
が実施した審査の約半分で確認されました。**



**Oliver Fauroux**

テクニカルマネジャー | LRQA

Olivier Faurouxは、ロイドレジスターの南ヨーロッパにおけるテクニカルマネジャーです。安全衛生、環境、エネルギーパフォーマンス、GHG検証スキームに関する認定の完全性を監督・維持しています。

化学工学の修士号を持つOlivierは、リスクの高い化学工業の世界でさまざまな役職を務めた経歴を持ち、安全衛生に関連する多くの問題に対処して豊富な実務経験を積んできました。



# LRQAを選ぶ理由

お客様と協力し、直面するリスクを管理・軽減することで、急速に変化する世界への積極的な対処をいつでも当社が支援します。コンプライアンスからデータ駆動型のサプライチェーン改革まで、未来の状況を成り行きに任せるのではなく、お客様が自ら構築するサポートをするのが当社の仕事です。その方法は以下のとおりです。

## 当社が提供可能な支援

当社は規模や業界を問わず、さまざまな組織に対応し、ISO 45001のメリットを有効活用していただけるよう設計した幅広い訪問またはリモート審査、教育・訓練サービスを提供しています。お客様と協力して事業に最適な審査およびトレーニングオプションを設計します。

## トレーニング

コースの多くはeラーニング形式またはヴァーチャルクラスルーム環境で提供され、世界のどこからでも自分に合ったペースで学習目標を達成できるように構築されています。従来の教室におけるセッションも提供しており、組織のトレーニングのニーズに合わせて、ソリューションをカスタマイズすることも可能です。

- ISO 45001入門
- ISO 45001の導入
- ISO 45001内部審査員
- ISO 45001審査員/主任審査員
- 統合マネジメントシステム入門

労働安全衛生トレーニングコースについて詳しくはこちらをご覧ください。

## 認証

LRQAのISO 45001認証によって、お客様が従業員の安全衛生を維持するために堅牢に設計・実装されたマネジメントシステムを備えていること、そしてそのシステムが最高水準で審査されていることが、主要ステークホルダーに示されます。

## ギャップアナリシス

現在のOH&Sマネジメントシステム (OHSMS) をISO 45001に突き合わせて評価したいと考えている組織ならば、LR審査員と協力して、具体的な脆弱性のほか、自社のOHSMSの重要または高リスク領域を特定できます。これはオンサイトまたはリモートで実施可能で、ISO 45001マネジメントシステムの範囲を決定して運用に重要な領域に柔軟に焦点を当てるのに役立ちます。

## 公平性

独立性と公平性を維持するために、ロイドレジスターでは国際的に認められた認定規定に基づいてISO 45001認証サービスを提供しています。当社はLRのすべての事業で利益相反を積極的に管理することにより、公平性を維持しています。この中にはコンサルタント業と第三者認証サービスの間に存在する可能性のある利益相反が含まれます。

# リモート審査を選択する理由

リモート審査は、安全で信頼できるプラットフォームとアプリケーションを通じて提供されます。当社では可能な限りいつでも、以前オンサイトおよび対面で提供していたものと同じ高品質のサービスをオンラインで提供可能です。結果もこれまでと同様です。

## 迅速かつ柔軟



- 審査日を速やかに合意して実施できるため、オンサイトの中断を最小限に抑えられます。
- 技術専門家の力をさらに活用できるとともに、複数のステークホルダーが参加できるようになりました。

## 安全で持続可能



- 危険な場所や到達困難な場所に赴くリスクが軽減されます。
- 二酸化炭素排出量が少なく、より環境に優しい実施方法を採用しています。

## 卓越と専門知識



- 堅牢なプロセスと技術的専門知識による審査結果と認証の認定。
- 安全で使いやすいオンラインプラットフォームにより、情報と審査の完全性を保護します。



YOUR FUTURE. OUR FOCUS.

## LRQAについて:

認証、ブランド認証、食品安全、サイバーセキュリティ、インスペクション、教育研修分野の比類なき専門知識を結集することにより、当社は世界的な認証のリーディングプロバイダーの地位を確保しています。

その伝統は誇るべきものですが、顧客との今後のパートナー関係を構築する上で、本当に重要なのは現在の当社の姿です。揺るぎない価値、リスク管理・軽減における数十年の経験、未来への的確なフォーカスを組み合わせることで、より安心・安全・持続可能なビジネス構築に向けてお客様をいつでも支援します。

独立した審査・認証・教育研修から、技術アドバイザリーサービス、リアルタイムの認証技術、データによるサプライチェーン改革まで。当社の革新的なエンドツーエンドのソリューションが、変化の速いリスク環境に積極的に対処できるようお客様をサポートします。つまり、未来の状況を成り行きに任せるのではなく、お客様が自ら構築できるようになるのです。

## お問い合わせ

Email : [japan-tech@lr.org](mailto:japan-tech@lr.org)

URL : <https://www.lrqa.com/jp>

LRQAリミテッド  
〒220-6010  
横浜市西区みなとみらい2-3-1  
クイーンズタワーA10階

本書に示すすべての情報が正確かつ最新であるように、LRQAでは細心の注意を払っています。ただし、情報の不正確さや変更について、当社は一切の責任を負いません。

Care is taken to ensure that all information provided is accurate and up to date; however, LRQA accepts no responsibility for inaccuracies in or changes to information.

For more information on LRQA, click here.  
©LRQA Group Limited 2021.

